

## 平成 29 年度 研修会「子ども食堂ができるまでとこれから」報告

平成 29 年 4 月 23 日（日）於：ミレニアムセンター佐倉  
第 1 回運営委員会（総会）の第 2 部にて研修会を開催

テーマ「子ども食堂ができるまでとこれから」  
～今求められているボランティア活動～  
講話：NPO 法人ほっとすペース・つき  
坂根 亜衣 様



昨今、生活困窮や生活形態の変化により子どもの貧困や個食等が問題となっています。NPO 法人 ほっとすペース・つきが取り組んでいる「子ども食堂」について、始める経緯や今課題となっていることなどをお話していただきました。

### ◆NPO 法人ほっとすペース・つき◆

2014 年 4 月 運営開始 無償ボランティア活動  
(居場所・メンタルフレンド・勉強会・学習支援・  
よふかしナイト・ひきこもりステーション)  
2015 年 ケンコー麻雀・囲碁メイト・ナイトウォーク  
2016 年 2 月 ひきこもりサポーター訪問事業開始  
2016 年 4 月 ホームスタート・さくら 活動開始  
**こども食堂つき 開始**  
2016 年 11 月 大人の寺子屋 書道部開校

#### 〔人員構成〕2017 年 4 月現在

◦正会員 …53 名  
◦ボランティア …40 名  
◦非常勤職員 …2 名  
◦役員 …5 名  
(認定社会福祉士、社会福祉士他)

### こども食堂つき 立ち上げ経緯

#### こども食堂つきに来る子どもたち

##### ◆虐待の疑い

- ・3食しっかり食べていない  
例：朝、食べていない。夜ごはんもあるかわからない。給食が楽しみ。  
給食のない夏休みにげっそり痩せてしまう子がいる。
- ・お菓子をみんなの分まで食べてしまう。
- ・平均より体が小さく、痩せている。  
中1の子が小3ぐらいに、小3の子が小1ぐらいに見える。
- ・靴のサイズが合っていないため、かかとを潰して履いている。穴のあいた靴(靴底も)を履いている。雨になるとビショ濡れ。
- ・親の発言内容がしつけとは思えない。  
「バカ」など暴言。

##### ◆自己肯定感が低い

- ・「嫌われてもいい」「バカだから…」  
「どうせ・・・できないし」  
「無理、だるい」…学習支援の子がよく言っている。

##### ◆居場所がない

- ・片親、もしくは両親がいても話せる存在ではない。
- ・家が安心・安全な場所でない。  
(宿題をしない、言うことを聞かない→げんこつ、包丁が出てきたり…暴力)
- ・クラスで居場所がない 勉強の遅れ等が原因  
中1の子は小1・2年の漢字レベル、かけ算・わり算があやふや。小3の子は自分の名前が漢字で書けないなど。

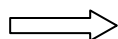
家庭によいモデルとなる大人がいない。

つきに来る子ども達は、大人にたくさん話しかけてくる。話したくて仕方がない様子。

☆「誰かとたわいもない話をしながらご飯を一緒に食べる」ということは、大切なことではないか？

- ・現在、6人に1人の子どもが貧困
- ・「ご飯を食べる」→「誰かと一緒に食べる」ことが重要

子ども食堂の  
効果



- ①受け止めてもらえる場
- ②素敵な大人との出会いの場
- ③「食事」が楽しいものになった。

### こども食堂つきの運営

- ★日時：毎週水曜日 18：30～19：30
- ★場所：NPO 法人 ほっとすぺーす・つき
- ★料金：大人 400 円、子ども同伴の親 300 円  
子ども（18 歳以下）100 円（予約制）
- ★人数/日数（2016 年 4 月～2017 年 3 月）  
利用客数：905 人 開催日数：48 日
- ★ボランティアについて  
人数：8 人（毎週 2 人）月に 1 回程度  
現在、ギリギリの人数で運営しています。  
ぜひボランティアにご協力お願いします↓↓

～ある日のつきの様子～

- ・みんなで餃子を作って食べました。
- ・ちょうどお誕生日の子どもがいたので、みんなで拍手をしてお祝いしました。
- ・独居高齢者の方も来られて楽しんでおられました。

地域の方からお米や野菜などの食材、  
お店の方にはパンや毎週  
水曜日にお花も寄付して  
いただいています。



- ◆こども食堂つき ボランティア募集◆
- ①ほっとすぺーす・つきの会員になる。  
(入会金 1000 円・年会費 2000 円)
  - ②2ヶ月に1回のボランティアミーティング参加
  - ③無償

- ♥調理実習の延長という形で食事を提供しています。
- ♥参加者は小人数の時も、30人位の時もあります。
- ♥メニューはカレーライスが多いです。

### こども食堂つきに来る方々の言葉

- ・子ども達と一緒にご飯が食べられて美味しい・嬉しい。  
〔高齢女性 家族の帰りが遅いので夕食が個食になる方〕
- ・ここは第2の家族で立場はおばあちゃん。
- ・毎週水曜日はとっても楽しみ。
- ・毎日買った物しか食べたことがなかったけれど、手作りご飯がこんなに美味しいなんて知らなかった。
- ・温かい食べ物ってこんなに美味しいんだ などなど

『子ども食堂作り隊』

日 時：6月12日(月)  
18：30～19：30

参加費：300円(会員200円)

会 場：NPO 法人  
ほっとすぺーす・つき

内 容：子ども食堂を作るための集まり

子ども食堂を作りたい方、興味のある方、すでに始めた方、是非お越しください。

貧困等様々な理由で十分な食事を取れない子ども、一人で食事をする子ども達の支援を目的とする『子ども食堂』が、それぞれの地域にあることが望ましいと考えています。ほっとすぺーす・つきのように広いスペースでなくても、民家で数人を対象に子ども食堂を開く事ができます。

### お話を聞いて…

ほっとすぺーす・つきの場所が臼井駅の近くという身近にあることを聞き、佐倉市内で厳しい環境にある子どもの存在に、改めて気づかされた…という様子の参加者。

今回、いろいろな事例を知り、自分たちの住む地域で、子ども達の為に自分も何かできるのではないか、という気持ちを多くの方が持って帰られました。